

「はたちの献血キャンペーン (1/1 ~ 2/28)」に寄せて

沖縄県赤十字血液センター 事業部長 宮城 俊幸



新年明けましておめでとうございます。

沖縄県医師会会員の皆様には、日頃より血液事業に多大なるご協力をいただき心より感謝申し上げます。

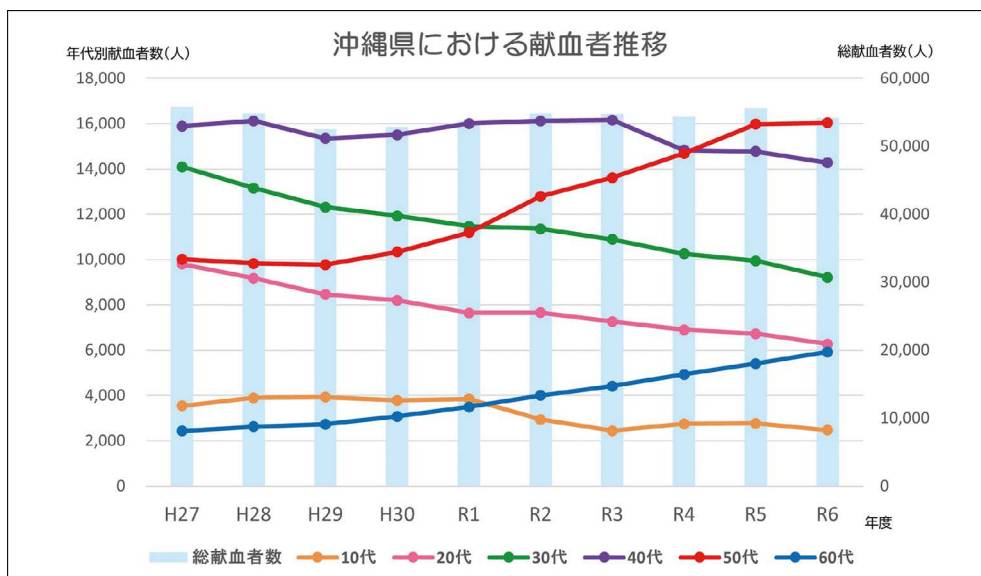
「はたちの献血キャンペーン」は、献血者が減少傾向にある冬期において、安定的に献血血液を確保するため、「はたち」の若者を中心に、広く国民各層に献血について普及啓発し、理解と協力を呼びかけることを目的に、今年も1月1日から2月28日まで全国で展開されております。

献血していただいた血液の約半分は輸血用血液製剤として使用され、残りの半分は血漿分画製剤の原料として使用されており、献血は医療に欠くことができません。一方で、献血者の健康を守るため、1人あたりの年間献血回数や献血量には制限があり、安定的に血液製剤を患者さんに届けるためには、日々多くの皆様の協力が必要です。

沖縄県内ではこの10年間、総献血者数は5万5千人前後で推移しており大きな変化はありませんが、若年層献血者の減少が続き献血者の高齢化が進んでいます。平成27年度の10代から30代を合わせた献血者の割合は約49%で全体の半分を占めていましたが、10年後の令和6年度は約33%で全体の3分の1まで減少し、40代以上の献血者が約67%を占めています。

| | 平成27年度 | | 令和6年度 | |
|--------|--------|-------|--------|-------|
| 16~19歳 | 3,547 | 6.4% | 2,474 | 4.6% |
| 20~29歳 | 9,796 | 17.6% | 6,273 | 11.6% |
| 30~39歳 | 14,096 | 25.3% | 9,220 | 17.0% |
| 40~49歳 | 15,895 | 28.5% | 14,278 | 26.3% |
| 50~59歳 | 10,023 | 18.0% | 16,032 | 29.6% |
| 60~69歳 | 2,438 | 4.4% | 5,929 | 10.9% |
| 総献血者数 | 55,795 | | 54,206 | |

年代別献血者数表



年代別献血者数グラフ

献血に協力していただける年齢には上限があり、60歳から64歳の間に献血経験がある方は69歳まで献血が可能です。現在血液事業を支えていただいているシニア層の献血者はいずれその年齢を迎えます。特にその人数が年々増加し、献血者の10人に1人を占める60代の献血者は、今後10年間で次々と献血の「卒業」を迎えられることとなります。

現状のまま推移した場合、献血血液の不足により医療が立ち行かなくなる恐れがあります。この状況に対処すべく沖縄県赤十字血液センターでは、小中高校において献血思想普及のた

めの献血教室を開催しているほか、高校・大学・専門学校等での移動献血の実施、献血アプリ「ラブラッド」の普及を積極的に行っており、将来の献血者確保に日々取り組んでいます。

沖縄県内でも人口減少が始まり、献血にご協力いただける人口の減少も避けられない現状にあります。広く県民の皆様へ、継続的かつ年に複数回献血にご協力いただくよう呼び掛けているところです。医師会の皆様におかれましても、本キャンペーンの趣旨をご理解いただき、献血推進へご協力いただければ幸いです。



お知らせ

日本医師会定例記者会見に関する周知

日本医師会では原則、毎週水曜日に定例記者会見を開催し、松本会長始め常勤役員が日本医師会の考えや取り組みなどについて説明しています。

その模様は下記の広報物に掲載していますので、ぜひご覧下さい。

■ 日本医師会公式
YouTube チャンネル



■ 日本医師会ホームページ
「日医 on-line」



問い合わせ先：日本医師会広報課 E-M:kouhou@po.med.or.jp

■ 沖縄県医師会公式
YouTube チャンネル



■ 沖縄県医師会ホームページ

